

平成 30年 5月 11日現在

各 位

奈良教育大学 大学院教育学研究科

公認心理師の経過措置（受験資格の特例）にかかる科目の読み替えについて（一部訂正）

平成30年11月14日にご案内しました公認心理師法附則第2条第1項第1号及び第2号による経過措置（受験資格の特例）にかかる科目の読み替えについて、以下のとおり読替表を訂正しましたのでお知らせします。

なお、公認心理師試験の受験資格の有無については、各自の責任で確認していただきますようお願いいたします。

・ 5月 11日修正

平成 16～19 年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

B.実習科目 ⑩心理実践演習に『教育臨床課題研究』を追加

以上

平成 5～10年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成5年度～10年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H5～10年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 児童精神医学特論 障害児医学特論Ⅰ 障害児医学特論Ⅱ
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 幼児心理学特論 障害児発達心理学特論 障害児心理学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 障害児教育方法学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達・カウンセリング特論
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	家族関係学特論
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)

平成 11年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成11年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H11年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 児童精神医学特論 障害児医学特論Ⅰ 障害児医学特論Ⅱ
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 幼児心理学特論 障害児発達心理学特論 障害児心理学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 障害児教育方法学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達・カウンセリング特論
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)

平成 12～15年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成12年度～15年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H12～15年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 学校臨床特論 児童精神医学特論 障害児医学特論Ⅰ 障害児医学特論Ⅱ
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 幼児心理学特論 障害児発達心理学特論 障害児心理学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 障害児教育方法学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達・カウンセリング特論
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)

平成 16～19年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成16年度～19年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H16～19年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 学校臨床特論 教育臨床心理学特論B
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 児童青年精神医学特論 障害児心理学特論 発達障害心理学特論 発達障害医学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 学級経営心理学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達カウンセリング特論 発達カウンセリング特論B
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論 少年非行特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)

平成 20～22年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成20年度～22年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H20～22年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 教育臨床特論 教育臨床心理学特論B
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 児童青年精神医学特論 障害児心理学特論 発達障害心理学特論 発達障害医学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 学級経営心理学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達カウンセリング特論 発達カウンセリング特論B
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論 少年非行特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)

平成 23～27年度入学生用 公認心理師カリキュラム読み替え表

平成23年度～27年度

公認心理師となるための大学院における必要な科目

⇒

H23～27年度の授業カリキュラム

区分	必要科目数	公認心理師カリキュラム科目名		奈良教育大学大学院教育学研究科 科目名
A.心理実践科目	①を必修として 3科目	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育臨床心理学特論 教育臨床特論 教育臨床心理学特論B
		②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	発達心理学特論 児童青年精神医学特論 障害児心理学特論 発達障害心理学特論 発達障害医学特論
		③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	教育心理学特論 学習心理学特論 学校心理学特論 学級経営心理学特論
		④司法分野に関する理論と支援の展開	⇒	
		⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	
	2科目	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	教育評価特論
		⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	発達カウンセリング特論 発達カウンセリング特論B
		⑧家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⇒	
		⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	生徒指導特論 少年非行特論
	B.実習科目	450時間以上	⑩心理実践演習	⇒

注1)同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える

注2)実習時間は問われない(450時間以下でも良い)